



認知症サポーターが誕生しました

7月30日保健センターで健康づくり推進員を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催し、新たに18名の認知症サポーターが誕生しました。

認知症の具体的な症状や、認知症の方と接するときのポイントなどを学びました。認知症について理解を深め、「他人事ではない、地域で支えあうことができれば安心して暮らせる」、「介護で辛い経験をした。同じ思いの家族に寄り添えたら」など、「話を聞いてよかった」との感想を多くいただきました。



▼問 保健福祉課 地域ケア推進グループ ☎62-5110

『桜川を花で飾ろうプロジェクト』を実施しました

7月10日に「中町愛宕クラブ」の皆さんが、中町地区の不動橋付近から八幡橋付近にかけて、マリーゴールド（黄・オレンジ）、ペゴニアの花合計110本の植栽を行いました。

『桜川を花で飾ろうプロジェクト』は、河川改修が完了した桜川上流（市街地）において、地域コミュニティの創出や「街なか」観光の推進を目的に、地域の皆さんにより桜川および周辺の公共用地を花で飾り、美しい風景を作っていくために町が花苗などを支給しているものです。



『中町愛宕クラブ』の皆さん



植栽完了

▼問 建設課 都市グループ ☎62-2113

安全・安心なまちづくりを目指して 三春町と三春町商工会との災害連携に関する協定を締結しました

8月5日、町と三春町商工会は、災害発生時に、町と商工会それぞれが有する資源を有効に活用し「地域防災力の向上」と「安全・安心なまちづくりの推進」を進めていくため、災害連携協定を締結しました。

締結した内容は次のとおりです。今後、商工会会員事業所の皆さんも含めて調整を図っていきます。

※ 上段写真：坂本町長（左）、増子商工会長（右）

※ 下段写真：後列／佐藤副町長、新田商工会副会長、

渡邊商工会副会長、村田商工会常任理事

前列／佐藤議長、坂本町長、増子商工会長、影山副議長

【災害連携事項】

- (1) 災害時における宿泊施設等への一時避難に関すること。
- (2) 災害用資材および支援物資の供給に関すること。
- (3) 災害時における被害状況の把握および事業者支援に関すること。
- (4) 消防団員の活動支援に関すること。
- (5) その他災害発生時における対応に関すること。



明治安田生命郡山支社様よりご寄附をいただきました

7月31日、明治安田生命 郡山支社 郡山駅前営業所 営業所長 佐藤裕行様が三春町役場に来庁し、新型コロナウイルス感染症対策として、40万5,400円のご寄附をいただきました。

